

みらくる

●世田谷区政や日本共産党へのご意見をお寄せ下さい。



今年もよろしくお願ひします

東日本大震災からの復興や原発事故対策など国の課題は山積しています。しかし、二大政党のままで国民の願ひにこたえられないことが、日々明らかになっていきます。

みなさんと力を合わせ、「国民が主人公」の新しい政治の実現をめざします。

日本共産党世田谷区議団

日本共産党
区議団は…

子どもたちが
すこやかに育つ世田谷をつくるため
お母さんやみなさんと力を合わせます

放射能から子どもを守ろう！

区内で、放射能から子どもを守るための取り組みが広がっています。

「世田谷こどもを守る会」では、2万人の請願署名を集めて、区に保育園と区立小・中学校の給食の放射線測定を実施させました。

「さよなら原発！世田谷の会」は、区内500カ所で放射線測定を行い、除染をすすめています。

区議団は、こうした運動と力を合わせて、放射線対策で区を動かしています。

実現しました

- ① 区が放射線測定器 28 台購入
- ② 食品放射線測定器 2 台購入
- ③ 川場村移動教室で使う施設の除染工事

国有地活用の 認可保育園がオープン！

3年連続で保育園待機児数が23区ワースト1になった世田谷区。

「安心して子育てしたい」という多くの区民のみなさんと力を合わせ、2年間で1800人分の認可保育園の建設が実現しました。

国有地を活用した認可保育園は全国初で、太子堂・東北沢の2カ所に作られます。



世田谷区議会 第4回定例会報告

11月28日から12月7日まで開かれました。とりあげた質問を紹介します。



江口じゅん子

梅ヶ丘病院跡地に小児精神医療整備と障がい者ケアホームを！

区が発表した梅ヶ丘病院跡地利用基本構想では、約190億円で購入・整備した後、半分を民間に売却する予定です。また、作る施設は老人保健施設などの「一時入所」が基本で、区民の深刻な実態・要望が反映されていません。

私は、土地買収を含めた区の計画見直しを求めました。そして区民のみなさんの切実な願いである小児精神医療・療育機能の整備と特養ホーム、障害者のケアホーム・グループホーム、認可保育園整備を求めました。



桜井みのる

ユニット型特養老人ホームの利用料負担の軽減を

ユニット型特養老人ホームの利用料は、住民税非課税世帯で毎月10万円をこえます。私は低所得高齢者が利用できるよう、区独自で特養老人ホームの利用料軽減策を設けることを求めました。区は「国が新たな軽減策を検討している。見守りたい」と答えました。

また来年度の介護保険料がふたたび値上がりします。区の保険料軽減のいっそうの拡充が必要です。



里吉ゆみ

学校・保育園に震災用の水と食料等の備蓄を

大震災の時、帰宅困難者対策が大きな問題になりました。親が帰宅できずに、深夜まで学校や保育園に留まった子どもが何人もいました。学校などには子どものための水や食料等の備蓄がなかったため、いくつかの学校ではパン等を買って提供しました。

私は、今後の震災に備え学校や保育園で水や食料を備蓄するよう提案しました。区も「重要課題として検討している」と答弁しました。



中里光夫

京王線立体交差化・複々線化は計画の見直しが必要

複々線化（線路を増やし輸送力を上げる事業）は不要です。都の調査でも沿線人口は減少傾向。京王電鉄も不要と考え、財源確保の運賃上乗せをやめました。また、計画は住民の理解ありません。高架化による環境悪化が心配です。計画の見直しが必要です。

震災復興や世田谷の防災対策は遅れています。京王線立体化は2200億円。事業を凍結し震災復興や防災対策へ回すべきです。計画の凍結と見直しを求めました。



村田義則

「お泊りデイホーム」で相次ぐ事故、介護施設の不足が背景に

2010年11月、成城の「お泊りデイホーム」で利用者の死亡事故がありました。ご家族の急な入院のためにショートステイを探しましたが、空きがなく、このサービスを利用していました。

「お泊りサービス」は施設や人員配置の基準もない「野放し」状態で、区内でも2件の死亡事故が発生するなど重大事故をくり返しています。規制の強化と、不足している介護施設の整備を強く求めました。区は、新たに2カ所の特養ホーム建設の計画を示しました。

新年度予算に注目！ 大型開発優先の区政の転換を どうすすめるか



代表質問をした桜井みのる区議に聞きました。

Q 保坂区政になって8ヶ月、区政はどうなっていますか。

A この間、区長がすすめた被災者支援や区民との対話などは、積極的に評価しています。

しかし熊本前区政の「実施計画」や「行政経営改革計画」を継承するとしていることは問題です。

「実施計画」は、道路、開発が事業費の三分の二ばかりを占めています。これをすすめれば、区長の選挙公約である「大型開発優先の区政からの転換」には、ならないのではないのでしょうか。

くらしと福祉を大切にする区政へ、三つの転換を提案

Q では、議会で共産党はどういう提案をしたのですか。

A 昨年の東日本大震災と原発事故は私たちの生活に大きな影響を与えました。

私は昨年、公園で放射線測定をしたお母さんたちが、政治に関心をもちはじめていることを知りました。政治の真実を知りたいと声があがっています。また長引く不況で区民生活は、ますます厳しくなっています。

日本共産党は、くらしと福祉を大切にする区政へ、三つの転換を提案し、新年度予算で実現することを求めました。

一つめは、放射能から子どもを守るとりくみをすすめることです。

二つめに、東日本大震災の復興、支援と防災対策を最優先に、施策の見直しをすすめることです。

三つめは、23区の中で大きく遅れた認可保育園や特養老人ホームの整備など、子育てと介護を前進させることです。

この方向が、区民の期待にこたえる道であり、区長の選挙公約にも一致するものではないでしょうか。

保坂区長の新年度予算に注目しています。

Q 子ども医療費助成の見直しが報道され、心配していますが。

A 保坂区長が示した「行政経営改革計画」素案には、子ども医療費助成の見直しがかかれていています。さらに保育料の値上げ、お風呂券など高齢者給付の見直し、学童クラブの有料化、市民大学利用料の値上げなどが盛り込まれています。これでは前区政と同じです。

また保坂区政は昨年、区民農園の利用料値上げも行いました。日本共産党は、福祉やくらしの切り捨てをやめさせるためにがんばります。

Q 「財政が厳しいからやむを得ない」といわれていますが。

A 区の財政は15年間連続黒字、国の指標でも「健全」と評価されています。基金も639億円と過去最高水準です。

そもそも区政の一番の仕事は、区民福祉を前進させることにあります。大型開発計画を見直せば、さらに福祉を充実させる財源は作れます。

特養老人ホームなど240人分が計画

Q 最後に、なにか明るい話題はありますか。

A 多くの方が求めていた特養老人ホームなど、4ヶ所240人分の整備が介護保険に関する審議会の答申に盛り込まれました。区民のみなさんと一っしょにすすめてきた大きな一歩です。

さらにみなさんとがんばります。今年をよい年にしましょう。



原発ゼロの日本へ

笠井亮（日本共産党衆議院議員）

2011年は、国民の草の根の運動と、共産党国会議員団との共同が国政を動かした年でした。

大震災と福島原発事故は、これまでの日本の政治のあり方を、根本から問うものとなっています。

しかし、野田政権は原発の海外輸出、「消費税増税

と社会保障の一体改悪」、TPPへの参加、普天間基地の辺野古移設など、数々の悪政の強行突破を図ろうとしています。

国民に痛みを押しつける政治をストップさせるため、日本共産党を大きくしてください。

2012年もみなさんと力を合わせ、原発ゼロの日本、国民一人ひとりが大切にされる社会をつくるため、全力をあげる決意です。

力あわせがんばりました 日本共産党 5 人の区議会議員



4月24日の区議会議員選挙で、日本共産党は5人全員が当選しました。区議会第3党になりました。



5月2日、保坂区長に被災地の救援・復興で申し入れをしました。この提案が区政をリードしました。



6月14日、江口区議の初質問。成城地域の特養ホームについて質問しました。



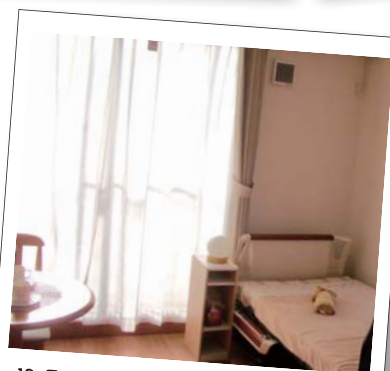
5月13日～15日、官城県石巻市に救援ボランティアに行きました。以降7回のべ100人以上がボランティアに参加しました。



8月、原水爆禁止世界大会に区議団を代表して江口区議が参加しました。9月議会で核兵器廃絶を訴えました。



10月3日、川場村移動教室の施設内の放射線測定を行ない、ホットスポットの除染が実現しました。



12月1日、共産党が求めてきた都市型軽費老人ホームの区内第一号が赤堤にオープンしました。



東京土建の住宅デー。区内業者の仕事おこしに住宅リフォーム助成の実施を求めています。またゼロ金利融資の延長を実施させました。

新年の抱負を漢字一文字で表しました。

怒 悪政は許さない！ますますがんばります。

江口じゆん子

興 復興！私たちの社会を興しましょう。

桜井みのる

喜 喜ぶ顔があふれる年に！

里吉ゆみ

龍 年男です。飛躍の年にします。

中里光夫

命 子どもの健やかな成長はみんなの願いです。

村田義則